



企業内大学「ちばぎんアカデミー」の開校について

千葉銀行（頭取 米本 努）は、2023年4月17日（月）、従業員一人ひとりにあった学びを支援するため、オンラインを活用した企業内大学「ちばぎんアカデミー」を開校します。

「ちばぎんアカデミー」には、eラーニングシステムのほかオリジナルの動画教材・テキスト教材、外部企業が提供する教育サービスなど約4,000本のコンテンツが収録されており、従業員のキャリアパスを起点とした一人ひとりに合わせた学習プログラムの提供が可能となります。

本アカデミーの概要については別紙の通りです。

当行グループは「人材」を最も重要な経営資本として位置づけており、今後も「ちばぎんアカデミー」を通じて人材への積極的な投資を行ってまいります。

【人材戦略（中計における戦略）】



以上

ちばぎんアカデミーについて

(1) 開校の背景

お客さまや地域社会の発展に貢献するためには、従業員一人ひとりが意欲的に学ぶことで持続的な成長が期待できる環境を整備する必要があると考え、誰もが「いつでも・どこでも・必要な内容を・何度でも」学べる場として「ちばぎんアカデミー」を開校しました。

(2) 概要

開 校 日	2023年4月17日
場 所	オンライン（ラーニング・マネジメント・システム）
対 象 者	全従業員 約 7,000 人 (嘱託、パートタイマー、シニアスタッフを含む)
コンテンツ数	約 4,000 本 (金融 2,400、マネジメント 600、D X 400、資格対策 400、その他 200)
利 用 端 末	業務用・私用のパソコン、タブレット、スマートフォン

<専用サイトのイメージ>



<「ちばぎんアカデミー」の基盤となるシステムについて>

地方銀行で初となるコーナーストーンオンデマンド*のラーニング・マネージメント・システム（LMS）を導入し、販売代理店に株式会社日立システムズをパートナーとして選定しました。

※クラウドベースのラーニングおよびタレントマネジメントソフトウェアを提供しているグローバルリーダーとして、現在世界 180 カ国、7,000 社以上、1 億人のユーザーが利用しています。